

原子力発電所立地市町村における
道路の整備状況等に関する
実態調査

令和4年3月

全国原子力発電所立地市町村議会議長会

はじめに

原子力災害が発生した場合に備え、住民が安全かつ円滑に避難するための道路を確保しておくことが重要です。

全国原子力発電所立地市町村議会議長会では、調査研究活動の一環として、原子力発電所や原子力施設が立地する会員市町村における道路（本調査の場合、国道）の整備状況等について実態を調査し、その結果を取りまとめました。

この結果をもとに、本議長会としても、国への要望活動など、立地地域における道路整備の促進を図ってまいります。

全国原子力発電所立地市町村議会議長会

会 長 真 貝 維 義

調査方法

全国原子力発電所立地市町村議会議長会会員の22市町村議会及び令和4年度から入会予定のむつ市と石巻市の2市議会に調査回答票を送付し、各市町村における国道の整備状況等について回答してもらった。

なお、本調査における「国道」は、一般国道（指定区間・指定区間外）、高速自動車国道（インターチェンジ及びスマートインターチェンジを含む）を指す。

調査期間

令和4年1月4日（火）～2月10日（木）

調査結果

1 現在、整備・改良中の国道はありますか

「ある」と回答したのは13市町村で、全体の半数以上を占めた。

また、回答のあった路線は全部で30路線あり、進捗状況については、「順調」との回答が最も多く、30路線のうち13路線（43.3%）であった。

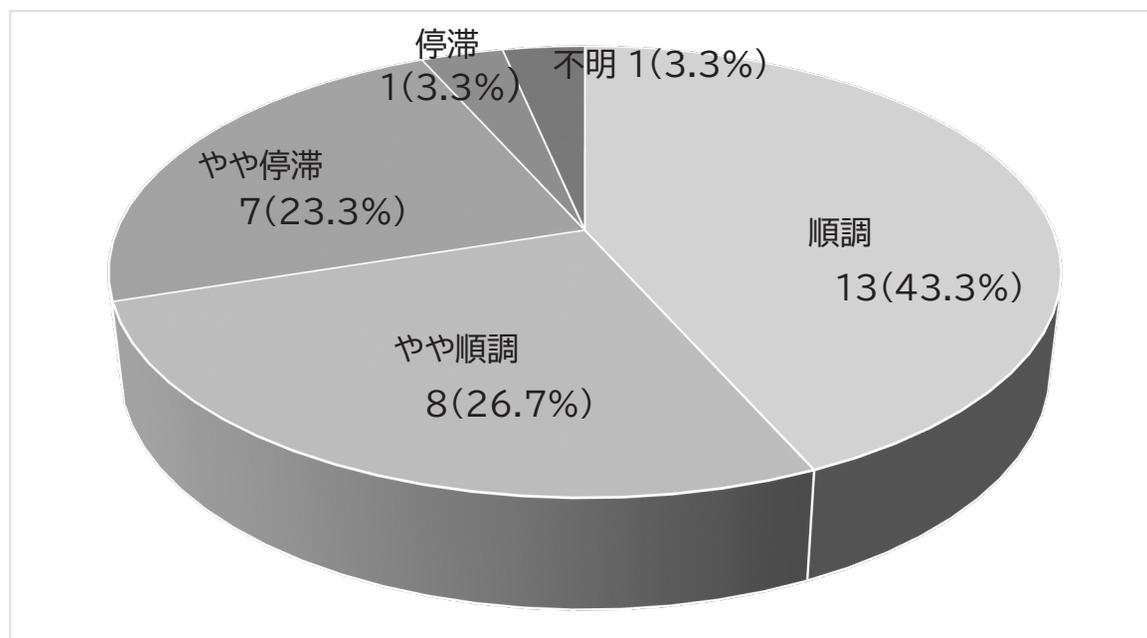


図1 進捗状況

2 現在、計画済み・未着工の国道はありますか

「ある」と回答したのは1市（むつ市）のみであった。

また、回答のあった路線は2路線で、進捗状況は、「停滞」と「やや停滞」との回答であった。

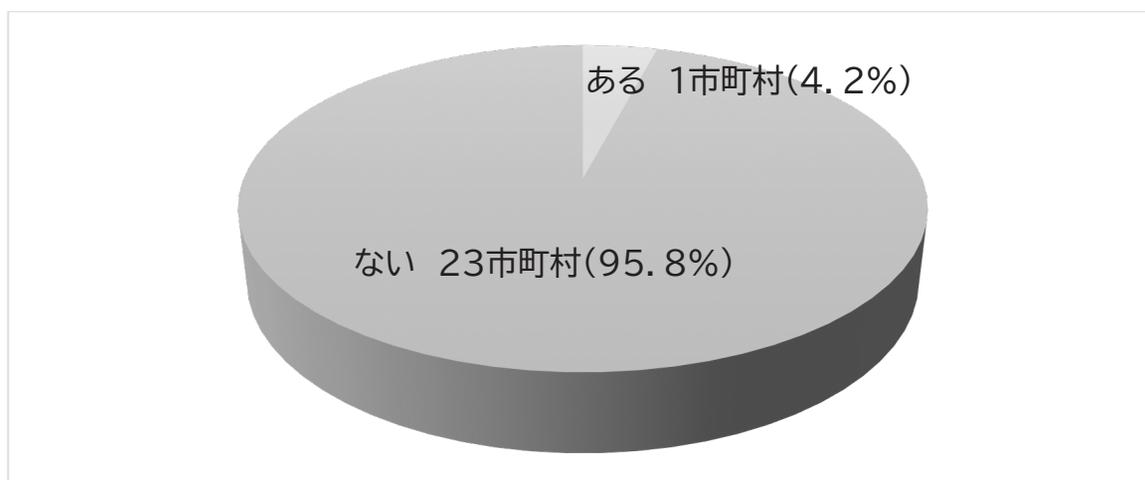


図2 未着工の国道

3 現在、バイパス整備や高規格化、スマートIC設置など、国や道県に事業化を要望している未計画の構想はありますか

「ある」と回答したのは13市町村（54.2%）で、全部で20路線（スマートIC設置を含む）であった。

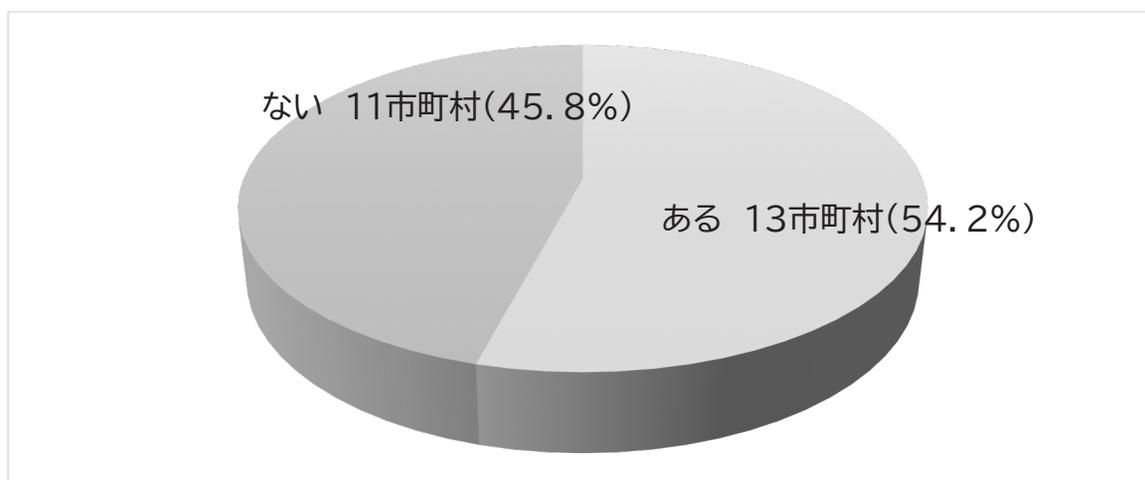


図3 要望している構想

まとめ

原子力発電所や原子力施設を有する立地市町村の住民のうち、全面緊急事態の段階で全住民の避難が必要となるPAZ（予防的防護措置を準備する区域）には、複数の原子力施設を有していて重複する者も含め、14万6千人以上が暮らしています。

立地地域の住民の多くは、万一の原子力事故の際に、果たして円滑に避難ができるか懸念を抱いています。

住民の安全かつ円滑な避難を担保し、立地地域に暮らす人々の不安の払拭を図ることは、エネルギー政策を担う国の重要な責務であり、そのためには、原子力災害時の住民避難を想定した道路整備を、国が重点的に行うことが必要と考えます。

本調査では、現在整備中又は改良中の国道について、進捗状況は「順調」と回答した市町村が最も多かったものの、「やや停滞」、「停滞」している路線も複数あり、また、計画されたまま未着工となっている路線もあることが分かりました。まずは、これらの路線を優先的に、また迅速に整備を進める必要があります。

そして、立地地域が事業化を要望している整備構想に、国は真摯に耳を傾け、それぞれの地域の実情に寄り添いながら、その実現に向けて積極的に取り組むことを私たちは望んでいます。

道路整備による目に見える形での安全安心の向上が、立地地域住民の国のエネルギー政策への理解を促進することにつながるものと考えます。

調査結果集計表

立地市町村基礎データ

(1) 立地する原子力発電所・原子力施設名

(2) 人口（住民基本台帳）・世帯数（令和3年11月末日現在）

調査項目 市町村名	立地する原子力発電所・原子力施設名	人口（人）			世帯数（世帯）		
		総人口	PAZ	UPZ	総世帯数	PAZ	UPZ
泊 村	北海道電力(株)泊原子力発電所	1,523	1,239	284	861	699	162
大 間 町	電源開発(株)大間原子力発電所	4,971	—	—	2,491	—	—
む つ 市	リサイクル燃料貯蔵(株)リサイクル燃料備蓄センター	55,055	—	47,809	28,804	—	24,852
東 通 村	東北電力(株)東通原子力発電所	6,039	2,449	3,590	2,822	1,199	1,623
六ヶ所村	日本原燃(株)六ヶ所再処理工場	9,999	—	2,924	4,942	—	1,613
	東北電力(株)東通原子力発電所	9,999	—	6,852	4,942	—	3,566
女 川 町	東北電力(株)女川原子力発電所	6,116	531	5,585	3,000	240	2,760
石 巻 市	東北電力(株)女川原子力発電所	138,686	517	138,169	61,933	205	61,728
双 葉 町	東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所	5,657	—	5,657	2,189	—	2,189
大 熊 町	東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所	10,168	—	10,168	3,896	—	3,896
富 岡 町	東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所	12,066	12,066	—	5,616	5,616	—
楡 葉 町	東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所	6,694	6,694	—	3,068	3,068	—
刈 羽 村	東京電力ホールディングス(株)柏崎刈羽原子力発電所	4,380	4,380	—	1,579	1,579	—
柏 崎 市	東京電力ホールディングス(株)柏崎刈羽原子力発電所	81,168	14,532	66,636	34,851	5,963	28,888
東 海 村	日本原子力発電(株)東海第二発電所	38,359	38,359	—	16,565	16,565	—
御 前 崎 市	中部電力(株)浜岡原子力発電所	31,224	31,224	—	12,023	12,023	—
志 賀 町	北陸電力(株)志賀原子力発電所	19,276	3,619	15,657	8,005	1,613	6,392
敦 賀 市	日本原子力発電(株)敦賀発電所 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 新型転換炉原型炉ふげん	64,320	270	64,050	29,064	110	28,954
	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 高速増殖炉原型炉もんじゅ	64,320	227	64,093	29,064	92	28,972
美 浜 町	関西電力(株)美浜発電所	9,176	769	8,407	3,666	326	3,340
高 浜 町	関西電力(株)高浜発電所	10,068	7,370	2,698	4,298	3,160	1,138
お おい 町	関西電力(株)大飯発電所	8,114	718	7,396	3,285	285	3,000
松 江 市	中国電力(株)島根原子力発電所	199,521	9,317	190,204	91,251	4,204	87,047
伊 方 町	四国電力(株)伊方発電所	8,705	4,727	3,978	4,515	2,326	2,189
玄 海 町	九州電力(株)玄海原子力発電所	5,308	3,289	2,019	1,971	1,275	696
薩摩川内市	九州電力(株)川内原子力発電所	93,145	4,032	85,718	46,246	2,314	41,827

1 整備・改良中の国道について

調査項目		整備・改良中の国道の概要									
市町村名	有無	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
泊 村	ない										
大 間 町	ない										
む つ 市	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名 下北半島縦貫道路（むつ南バイパス） ・区 間 むつC～むつ南IC（一部区間供用済み） ・延 長 9.0キロメートル（うち1.3km供用済み） ・事業化された年月 平成15年度 ・供用開始予定年月 未定（令和元年12月に1.3km供用開始、令和4年度内に約2.3km供用予定） 	やや順調	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名 一般国道338号線（大湊二期バイパス） ・区 間 むつ市桜木町～宇曾利バイパス、宇曾利バイパス～むつ市大湊浜町 ・延 長 3.7 キロメートル ・事業化された年月 平成20年度 ・供用開始予定年月 未定 	やや順調						
東 通 村	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名 一般国道338号（白糠バイパス） ・区 間 老部～白糠 ・延 長 6.68キロメートル ・事業化された年月 昭和62年 ・供用開始予定年月 平成24年12月（一部供用開始） 	やや停滞								
六ヶ所村	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名 一般国道394号 ・区 間 中志地区 ・延 長 0.3キロメートル ・事業化された年月 平成29年4月 ・供用開始予定年月 未定 	やや順調								
女 川 町	ない										
石 巻 市	ない										
双 葉 町	ない										
大 熊 町	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名 一般国道288号 ・区 間 野上地区 ・延 長 2.1キロメートル ・事業化された年月 平成26年4月 ・供用開始予定年月 令和4年 	順調								
富 岡 町	ない										
檜 葉 町	ない										
刈 羽 村	ない										
柏 崎 市	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名 一般国道8号 ・区 間 長崎～鮎波 ・延 長 11.0キロメートル ・事業化された年月 昭和62年度 ・供用開始予定年月 未定 	やや停滞	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名 一般国道352号 ・区 間 荒浜地区 ・延 長 2.3キロメートル ・事業化された年月 平成28年度 ・供用開始予定年月 未定 	やや停滞	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名 一般国道353号 ・区 間 高柳町石黒地区 ・延 長 1.6キロメートル ・事業化された年月 平成16年 ・供用開始予定年月 未定 	やや停滞				

1 整備・改良中の国道について

調査項目		整備・改良中の国道の概要											
市町村名	有無	①		②		③		④		⑤		⑥	
東海村	ある	<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道6号(東海拡幅) 区間 那珂市向山~東海村石神外宿 延長 3.1キロメートル 事業化された年月 平成31年度 供用開始予定年月 未定 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道245号(勝田拡幅) 区間 東海村照沼~東海村豊岡 延長 4.6キロメートル 事業化された年月 平成4年度 供用開始予定年月 令和5年度 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道245号(久慈大橋) 区間 東海村豊岡~日立市留町 延長 1.0キロメートル 事業化された年月 平成31年度 供用開始予定年月 未定 							
御前崎市	ある	<ul style="list-style-type: none"> 路線名 国道150号 区間 白羽から合戸まで 延長 9,788キロメートル 事業化された年月 平成6年以前 供用開始予定年月 不明 											
志賀町	ある	<ul style="list-style-type: none"> 路線名 国道249号 区間 志賀町 西海~荒屋 地内 延長 3.7キロメートル 事業化された年月 平成25年 供用開始予定年月 未定 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 国道249号 区間 志賀町 清水今江 地内 延長 0.9キロメートル 事業化された年月 平成27年 供用開始予定年月 未定 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 のと里山海道 (主要地方道金沢田鶴浜線) 区間 柳田IC~のと里山空港IC間 延長 53.7キロメートル 							
敦賀市	ある	<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道8号 区間 拳野~田結 延長 3.8キロメートル 事業化された年月 平成30年度 供用開始予定年月 未定 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道8号 区間 道口 延長 0.5キロメートル 事業化された年月 平成30年度 供用開始予定年月 未定 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道8号 区間 白銀町~鉄輪町 延長 0.6キロメートル 事業化された年月 平成25年度 供用開始予定年月 未定 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道161号 区間 疋田~駄口 延長 4.5キロメートル 事業化された年月 平成15年度 供用開始予定年月 未定 					
美浜町	ある	<ul style="list-style-type: none"> 路線名 国道27号線 区間 三方郡美浜町 河原市~郷市 延長 1.69キロメートル 事業化された年月 平成23年 供用開始予定年月 非公表 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 国道27号線 区間 福井県三方郡美浜町 佐柿~河原市 延長 0.9キロメートル 事業化された年月 令和3年 供用開始予定年月 未定 									
高浜町	ある	<ul style="list-style-type: none"> 路線名 舞鶴若狭自動車道(高速自動車道) 区間 舞鶴東IC~小浜西IC間の4車線化 延長 16キロメートル 事業化された年月 令和2年4月(4車線化事業) 供用開始予定年月 未定 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道27号青葉改良 区間 京都府舞鶴市吉坂~福井県高浜町 六路谷 延長 1.7キロメートル 事業化された年月 令和3年4月 供用開始予定年月 工事着手から10年程度 									
おおい町	ない												
松江市	ある	<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道432号 区間 古志原工区 延長 0.84キロメートル 事業化された年月 平成23年4月 供用開始予定年月 令和4年度予定 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道432号 区間 万原工区 延長 8.6キロメートル 事業化された年月 昭和54年4月 供用開始予定年月 未定 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道431号 区間 東岩坂バイパス 延長 3.26キロメートル 事業化された年月 平成25年度 供用開始予定年月 令和6年度 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道432号 区間 大庭バイパス 延長 1.9キロメートル 事業化された年月 平成23年4月 供用開始予定年月 令和1桁台後半 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 一般国道431号 区間 大野地区 延長 0.688キロメートル 事業化された年月 令和2年4月 供用開始予定年月 令和11年3月 		<ul style="list-style-type: none"> 路線名 境港出雲道路 区間 松江北道路区間(国道431号) 延長 11.0キロメートル 事業化された年月 令和3年4月 供用開始予定年月 未定 	
伊方町	ない												
玄海町	ない												
薩摩川内市	ある	<ul style="list-style-type: none"> 路線名 南九州西回り自動車道 区間 阿久根川内道路 区間 薩摩川内水引IC~阿久根IC 延長 22.4kmのうち、薩摩川内市 9.7km 事業化された年月 平成27年4月 供用開始予定年月 未定 											

2 現在、計画済み・未着工の国道について

調査項目		計画済み・未着工の国道の概要							
市町村名	有無	①		②		③		④	
泊 村	ない								
大 間 町	ない								
む つ 市	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名 下北半島縦貫道路 ・区 間 むつ市奥内～むつ市中野沢 ・延 長 約10キロメートル ・計画された年月 平成6年12月 ・着工予定年月 未定 		停滞		<ul style="list-style-type: none"> ・路線名 国道279号(木野部工区) ・区 間 むつ市大畑町木野部 ・延 長 2.2キロメートル ・計画された年月 令和2年度 ・着工予定年月 未定 		やや停滞	
東 通 村	ない								
六ヶ所村	ない								
女 川 町	ない								
石 巻 市	ない								
双 葉 町	ない								

2 現在、計画済み・未着工の国道について

調査項目		計画済み・未着工の国道の概要							
市町村名	有無	①		②		③		④	
大熊町	ない								
富岡町	ない								
榑葉町	ない								
刈羽村	ない								
柏崎市	ない								
東海村	ない								
御前崎市	ない								
志賀町	ない								

2 現在、計画済み・未着工の国道について

調査項目		計画済み・未着工の国道の概要							
市町村名	有無	①		②		③		④	
敦賀市	ない								
美浜町	ない								
高浜町	ない								
おおい町	ない								
松江市	ない								
伊方町	ない								
玄海町	ない								
薩摩川内市	ない								

3 現在、バイパス整備や高規格化、スマートIC設置など、国や道県に事業化を要望している未計画の構想について

調査項目 市町村名		事業化要望中の国道等の概要				
		有無	①	②	③	④
泊	村	ない				
大間	町	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 国道279号 バイパス化 ・区間 大間町～むつ（大畑地区木野部峠） ・延長 約2.6キロメートル 			
むつ	市	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 国道279号 バイパス化及び国直轄移管 ・区間 むつ市大畑町～大間町 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 県道関根蒲野沢線 一部箇所の幅員拡張整備 ・区間 むつ市関根～東通村蒲野沢 		
東通	村	ない				
六ヶ所	村	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 県道泊陸奥横浜停車場線 ・区間 六ヶ所村～横浜町 ・延長 約10.1キロメートル 			
女川	町	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 国道398号石巻バイパス沢田工区 ・区間 石巻市真野地内～女川町浦宿浜地内 ・延長 5.8 キロメートル 			
石巻	市	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 国道398号石巻バイパスⅢ期沢田工区 ・区間 石巻市真野～牡鹿郡女川町浦宿浜 ・延長 約5.8 キロメートル 			
双葉	町	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 国道6号線（4車線化等） ・区間 双葉地方（広野町～浪江町） 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 ふくしま復興再生道路整備（国道114号、国道288号、国道399号） ・区間 上記国道全線 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 （仮称）あぶくま横断道路 ・区間 浜通り～中通り 	

3 現在、バイパス整備や高規格化、スマートIC設置など、国や道県に事業化を要望している未計画の構想について

調査項目		事業化要望中の国道等の概要			
市町村名	有無	①	②	③	④
大熊町	ない				
富岡町	ない	・路線名等 (仮称) あぶくま横断道路			
榑葉町	ない				
刈羽村	ない				
柏崎市	ある	・路線名等 国道8号 管地スマートIC設置 ・区間 柏崎市大字管地地内	・路線名等 国道353号 上方スマートIC設置 ・区間 柏崎市大字上方地内	・路線名等 国道8号 米山IC移設 ・区間 柏崎市大字青海川地内	
東海村	ない				
御前崎市	ない				
志賀町	ない				

3 現在、バイパス整備や高規格化、スマートIC設置など、国や道県に事業化を要望している未計画の構想について

調査項目 市町村名	事業化要望中の国道等の概要				
	有無	①	②	③	④
敦賀市	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 一般国道8号 ・区間 拳野～元比田 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 一般国道8号 ・区間 田結～余座、坂ノ下～小河口 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 一般国道161号 ・区間 駄口～山中 	
美浜町	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 未定 ・区間 福井県美浜町～琵琶湖北西地域 ・延長 約7キロメートル 			
高浜町	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 舞鶴若狭自動車道（高速自動車道） ・区間 高浜町日置地係スマートIC設置 スマートIC～国道27号間の取付道路 			
おおい町	ない				
松江市	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 境港出雲道路（地域高規格道路） ・区間 出雲市～松江市美保関町 （一部供用・着工済） ・延長 約70 キロメートル 			
伊方町	ない				
玄海町	ない				
薩摩川内市	ある	<ul style="list-style-type: none"> ・路線名等 一般広域道路 川内宮之城道路 ・区間 川内港～南九州西回り自動車道（仮称） 湯田西方IC～北薩横断道路 			

4 道路整備に関する国への要望や意見

市町村名	意見・要望
大間町	<p>下北半島地域の基幹路線である国道279号は、狭隘なうえ、急カーブが多く、落石・崩壊・大雪などにより危険かつ通行止め箇所が多数ある路線であります。</p> <p>平成23年3月11日に発生した東日本大震災では大津波警報発令に伴い、風間浦村内が通行止めとなり、多数の通行車両が立ち往生しました。また、令和3年8月9日に発生したむつ市・風間浦村集中豪雨災害では、下北半島北部において数十箇所にわたる斜面崩壊や土石流が発生し、橋梁の崩落や損壊、道路及び護岸の崩壊が至るところで起きたことにより、国道279号の一部が全面通行止めとなり、孤立地域も発生しております。主要道路である国道279号の通行が完全に遮断されることによって、有効で効率的な迂回路がないことから、地域住民の不安と生活の不便は計りしれないものがあります。</p> <p>青森県においては下北地域広域避難路基本調査が行われ、国道279号バイパス化整備が長期計画として位置付けられ整備が図られるようになりました。しかしながら、原子力災害の際、重要な拠点となるオフサイトセンターの役割は今まで以上に最重要視され、また、複合災害への対策としてのアクセス道路の複数ルート化や道路の補強などが必須であり、あらゆる有事の際に地域住民が安心・安全に避難できる道路確保は喫緊の大きな課題となっております。</p> <p>このことから青森県において、令和3年度予算に下北地域広域避難路整備事業費を計上したところであります。防災避難道路の早急な整備を図るため、国道279号のバイパス化について、国による積極的な整備促進を強く要望します。</p> <p>また、大間・函館を結ぶフェリー航路は昭和39年の就航以来、大間町民はもとより、下北全地域の住民の生活・産業・広域観光及び防災航路として重要な役割を果たしており、下北・函館地域を結ぶ唯一の海上公共交通機関であります。下北地域の原子力防災計画では、この航路を避難航路として位置づけており、当町においても今後原子力防災計画を策定する上で避難航路として位置づける計画となっております。このことから、この航路は下北全域における原子力防災において極めて重要な役割を果たしており、また、海上国道としても重要な役割を担っています。</p> <p>このように重要な役割を担い運航している「フェリー大函丸」は、現在、指定管理者制度を活用し、平成25年4月から令和6年3月までの期間は安定的に運航されますが、しかしながらこの航路は慢性的な赤字航路であるため、安定的な航路維持に支障をきたしております。また、令和2年7月27日には、新型コロナウイルス感染拡大による経営状況の悪化に伴いフェリー運航事業者より当町に緊急支援要請が提出され、当町では事業継続を目的にフェリー運航事業者への支援を行っています。</p> <p>このことから、指定管理期間終了後も恒久的な運航を実現するため当該地域におけるこの航路の必要性を重視していただき、大間・函館フェリー航路への新たな国の支援を強く要望します。</p>
むつ市	<p>使用済燃料中間貯蔵施設が立地する本市及び原子力発電所が立地する下北半島地域において、災害時の避難路や緊急輸送路として重要な役割を担う下北半島縦貫道路の早期全線供用が急務であることから、本縦貫道路の事業促進及び未着工区間の早期着工を要望します。</p> <p>また、原子力災害時における避難路の機能を有する国道279号のバイパス化及び国直轄移管を要望します。</p>
東通村	<p>国道338号白糠バイパスは、六ヶ所村泊地区と東通村老部地区を結ぶ延長約6.7キロメートルで進められ、Ⅰ期工区の六ヶ所村泊～東通村白糠間約3.8キロメートルは、平成24年12月に供用を開始し、地域活性化に大きな役割を果たしているところですが、</p> <p>一方で、Ⅱ期工区（老部地区・訳2.9キロメートル）も狭隘な上、交通事故も多発しており、バイパスの必要性を痛感しているところですが、Ⅰ期工区と同様に共有地が存在し、工事の遅れが懸念されることから、青森県とともに用地買収を進めているところです。</p> <p>本路線は、東北電力株式会社東通原子力発電所1号機が平成17年12月に営業運転を開始し、隣接する六ヶ所村の原子燃料サイクル施設等の避難道路としての機能はもとより、地域経済を担う重要な路線でもありますので、下北圏域の地域活性化のため、引き続き、白糠バイパスの整備促進に御尽力を賜りますようお願い申し上げます。</p>
六ヶ所村	<p>(1) 本村には、日本原燃六ヶ所再処理工場、隣接の東通村には東北電力東通発電所がそれぞれ立地しており、原子力災害の同時発災という最悪のシナリオを想定した場合、東通発電所のPAZ及びUPZ圏内の一部住民は、再処理工場のUPZ圏内に向けて避難（南下）することとなる。</p> <p>東通発電所のUPZ圏内の住民が被爆の危険性を回避しながら避難するためには、国道338号から県道泊陸奥横浜停車場線を経由して、国道279号へ抜ける必要があるが、この県道泊陸奥横浜停車場線は、未舗装区間があり幅員も3m～4mしかなく、急カーブの連続で冬季には閉鎖されている路線である。</p> <p>当該路線は原子力災害時には重要な避難経路となり得る道路であり、冬季でも交通を確保する必要があることから、国道へ格上げし、早期に整備を行う必要があると考える。</p> <p>(2) 本村に隣接する東通発電所を対象とした避難計画は、施設の単独事故を想定して策定されており、地震・津波の複合災害を考慮した計画にはなっていない。</p> <p>万が一、地震・津波を起因として原子力災害が発生した場合、UPZ圏内の住民の避難経路となっている国道338号は、その大半がハザードマップ上浸水区域であり、避難ができず孤立することが明白である。また、当該国道は東日本大震災時において津波による浸水被害が発生し通行止めとなった事実もある。</p> <p>これらを踏まえれば、複合災害を考慮した避難計画が策定されていなくても、UPZ圏内に孤立集落が生じることが明白である場合、避難経路となっている3桁国道や県道については、国の責任において優先的に高台移転等を早期に進める義務がある。</p>
女川町	<p>宮城県内沿岸自治体で唯一、高速交通体系から外れた本町にとって、国道398号石巻バイパスは石巻圏域、さらには県内外を結ぶ路線として、経済交流や産業振興、特性を活かした魅力ある地域づくりを推進するための重要な幹線であり、また、災害時における避難路や輸送路として欠くことのできない大動脈でもあります。</p> <p>平成10年度から着手された当該バイパスは、平成30年に大瓜工区まで完成し、残る沢田工区についても、先般、国土交通大臣から国直轄工事に向けて調査を行うとの方針が示されましたが、引き続き、当該バイパス沢田工区の早期整備を強く要望します。</p>
石巻市	<p>国道398号石巻バイパスⅢ期「沢田工区」の整備は、女川原子力発電所が立地する本市において、沿線地域の振興発展はもとより、災害時の緊急輸送や避難機能の確保に必要な不可欠な道路であることから、本工区の早期事業化を要望します。</p>

4 道路整備に関する国への要望や意見

市町村名	意見・要望
双葉町	<p>原発事故により避難を経験した状況から、震災前に浜通りから西側の中通りに高規格道路の主要となる避難道路の整備を要望してきており、原発事故により実際に中通り方面への避難をした際、既存の国道（114号や288号）が地震の影響を含め、渋滞となり避難にかなりの時間を費やしたことを踏まえ、地震による複合災害を教訓として、主要道路だけ整備するだけでなく、そこに接続する国道や県道も含めた、ネットワーク化の高規格道路の整備は、避難する上で、重要であると考えます。</p>
柏崎市	<p>世界最大規模の原子力発電所が立地する本市において、市街地の慢性的な渋滞解消に加え、災害時の避難路や緊急輸送路として重要な役割を担う一般国道8号柏崎バイパスの早期全線供用が急務であることから、本バイパスの事業促進を要望します。</p> <p>また、原子力災害時における避難路の機能を有する一般国道352号（荒浜地区）及び一般国道353号（高柳町石黒）の改良整備を促進するため、道路整備予算の確保を要望します。</p>
志賀町	<p>一般国道249号については、能登方面への幹線道路であり、災害時の避難ルートとして指定されており、急カーブ等危険箇所を改良・整備することにより、避難時のもとより、観光・産業・経済などの活性化や地域住民の安全確保が期待できるため、早期完成、事業促進を要望する。</p> <p>のと里山海道は、能登地域の経済活動や観光振興を支える大動脈であるとともに、災害時に必要な物資や人員の輸送を行う上で特に重要な道路であり、平成31年4月には重要物流道路に指定されている。</p> <p>全線4車線化により、能登地域の更なる経済成長や企業誘致、観光誘客などのストック効果が期待できるほか、自然災害や志賀原子力発電所の想定外の事故に対し、地域住民の避難・誘導や物資の輸送をスムーズに行うことが可能になると期待されている。</p>
美浜町	<p>日本で初となる40年超運転となった原子力発電所が立地する本町は、福井県嶺南地域において、唯一広域に通じる南北方向の道路が整備されておらず、原子力災害時における住民避難経路の多重化及び緊急輸送路の確保を図るため、「福井県美浜町～琵琶湖北西地域」を結び避難道路を早期に整備することを強く要望します。</p>
高浜町	<p>原子力発電所が立地する本町において、原子力災害時の避難道路や緊急輸送道路として重要な役割を担う、舞鶴若狭自動車道 舞鶴東IC～小浜西IC間（約16km）の4車線化工事の早期着手、福井県・京都府境に位置する一般国道27号青葉改良（約1.7km）の早期着手を要望します。</p>
おおい町	<p>原子力発電所が立地する本町において、原子力発電所での万が一の深刻な事態の発生に備え、平時から迅速な住民避難や初動・事故制圧などのための道路の整備・多重化を図っておく必要があるため、原子力発電所が所在する大島半島と国道27号を結ぶ新たな橋梁の整備について強く要望します。</p> <p>また、舞鶴若狭自動車道については、緊急時の避難道路や輸送道路としての交通の確保、あるいは原子力発電所における事故発生時の災害制圧道路としての機能強化をもたらすものと展望されています。住民の安全・安心の確立、地域連携の強化、防災面での機能強化などの観点から、暫定2車線の区間も含め舞鶴若狭自動車道の早期全線4車線化を強く要望します。</p>
松江市	<p>中海・宍道湖・大山圏域は、60万人以上の人々が住む山陰随一の生活圏であり、経済圏です。県庁所在地で唯一、原子力発電所が立地する本市は、この圏域の中心に位置しています。</p> <p>圏域内を「8の字」に結ぶ高規格道路網が計画されていますが、北側の「境港出雲道路」については、未だ整備が進んでいない状況にあります。この「8の字ルート」の実現に向けたご支援をお願いします。</p> <p>また、「境港出雲道路」の一部として今年度事業化された「一般国道431号松江北道路」は、原発特措法による特別措置適用事業であり、本市の外環状道路の一部として位置づけ、物流の効率化、渋滞の緩和、災害時における避難路・物資補給路の確保等により、地域の発展に大きく貢献することが期待される道路です。このことから「国道431号松江北道路」の早期全線開通に向け、切れ目ない予算確保を要望します。</p>
玄海町	<p>国道204号は、佐賀県西北部位置する上場地域を玄界灘、伊万里湾の沿岸に沿って走る、生活、経済の発展、教育、文化の交流、観光の振興に必要な幹線道路であり、地域を支える文字通りの大動脈となっています。</p> <p>原子力発電所が立地する本町を含めた当地域が国道204号に大きく依存していることから、その整備をさらに推進していくことが不可欠であります。</p> <p>よって、本町今村地区の交通安全施設整備事業歩道設置を始めとした、道路利用者及び整備箇所周辺住民の良好な住環境のために橋梁や道路等の整備予算確保を要望します。</p>
薩摩川内市	<p>災害時の避難路や、緊急輸送路として重要な役割を担う南九州西回り自動車道の早期全線供用が急務であることから、現在施工中である、阿久根川内道路および芦北出水道路の事業促進並びに道路整備予算の確保を要望します。</p>

全国原子力発電所立地市町村議会議長会

事務局 〒945-8511 新潟県柏崎市日石町2-1
柏崎市議会事務局内

電話 0257-21-2340

Eメール gikai@city.kashiwazaki.lg.jp

URL <https://genshiryoku-gichokai.com>